Moodleの利用状況からみる コロナ禍における医学教育の変遷

自治医科大学 医学教育センター 淺田義和 yasada@jichi.ac.jp



発表概要

- 2021年1月のサイバーシンポジウムでの発表
 - 自治医科大学におけるコロナ禍でのMoodle導入支援
 - 利用状況やアンケート結果の報告
- ・今回の発表
 - ・コロナ禍におけるMoodleの利用状況の整理
 - 利用されたMoodleの機能の種類や利用時期・回数
 - 医学教育における課題や今後の展望

対象となる大学(自治医科大学)について

- 自治医科大学医学部(栃木県)
 - 全都道府県から2-3人ずつの入学
 - ●基本は全寮制
 - 1学年あたり約123名
- ・カリキュラム
 - 1~3年:講義中心 (解剖等の実習を含む)
 - 4~5年: 臨床実習中心 (6年の前半まで)
 - 6年の後半:総括講義中心
- COVID-19対応
 - 2020年の4月に授業を一時中止、オンライン授業の準備
 - このとき、学生は一時的に各都道府県へ帰省



自治医大医学部でのコロナ対応:Moodle利用

2020	4月	5月	6-7月	9月以降
1-3年生	月末より Moodle利用開始	Moodleを継続	7月には一部で対面再開	対面で分散授業 Moodleは補助教材に利用
4-6年生	休止	連休後より Moodle利用開始	Moodleを基本 (一部 BigBlueButton)	対面とMoodleを併用 一部はBigBlueButtonも利用

2021(2022も同様)	通常時	感染拡大時
1-3年生	基本的には対面授業(分散) +	対面で分散授業 またはMoodleでのオンデマンド
4-6年生	院内での臨床実習 ※Moodleも課題として併用	対面とMoodleを併用 一部はBigBlueButtonも利用

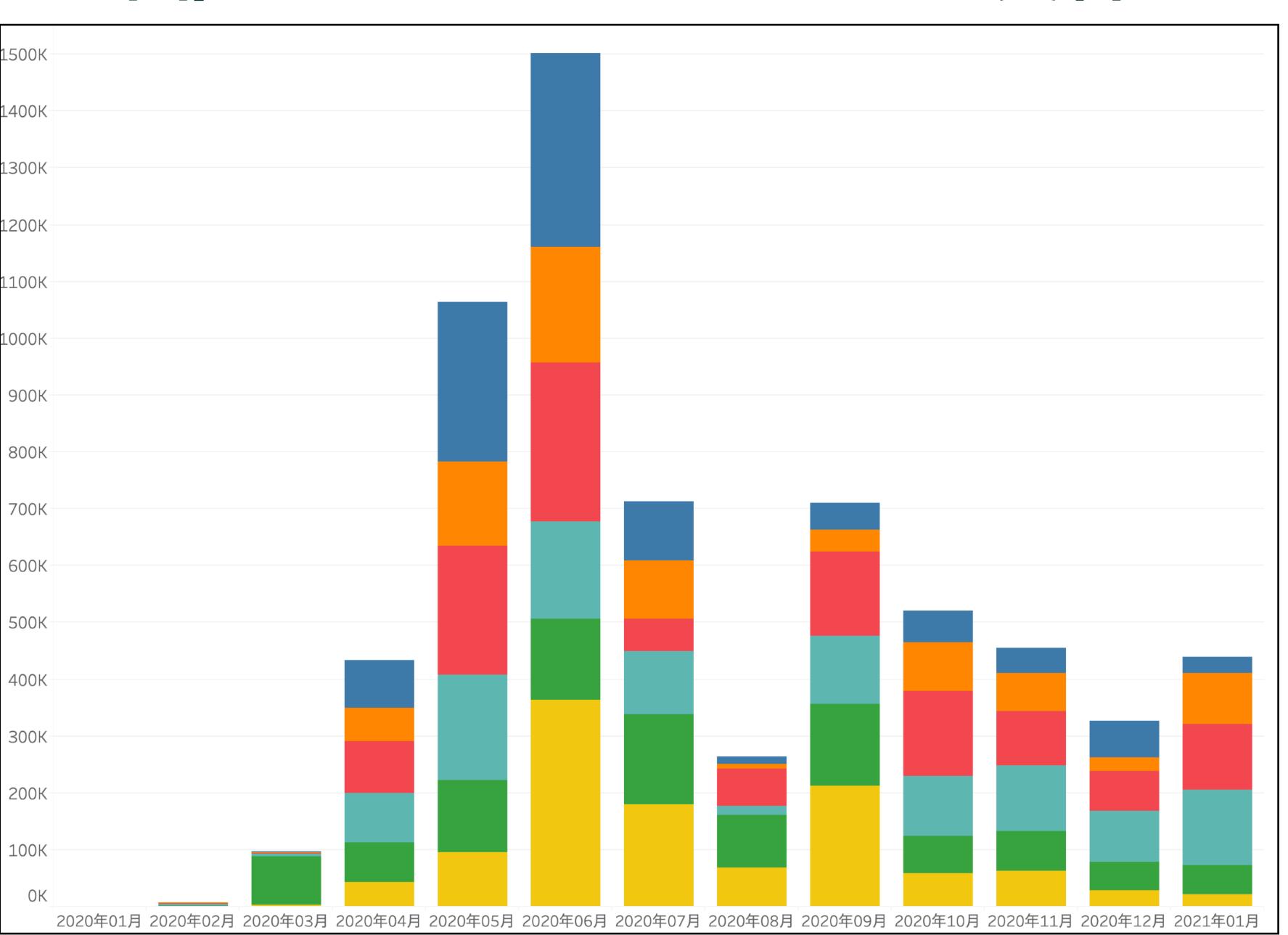
2020の前半:ほぼオンライン

2020の後半以降:講義は基本的に対面・分散型

2021年1月 (第25回) のサイバーシンポジウム資料より

月間でのログ件数

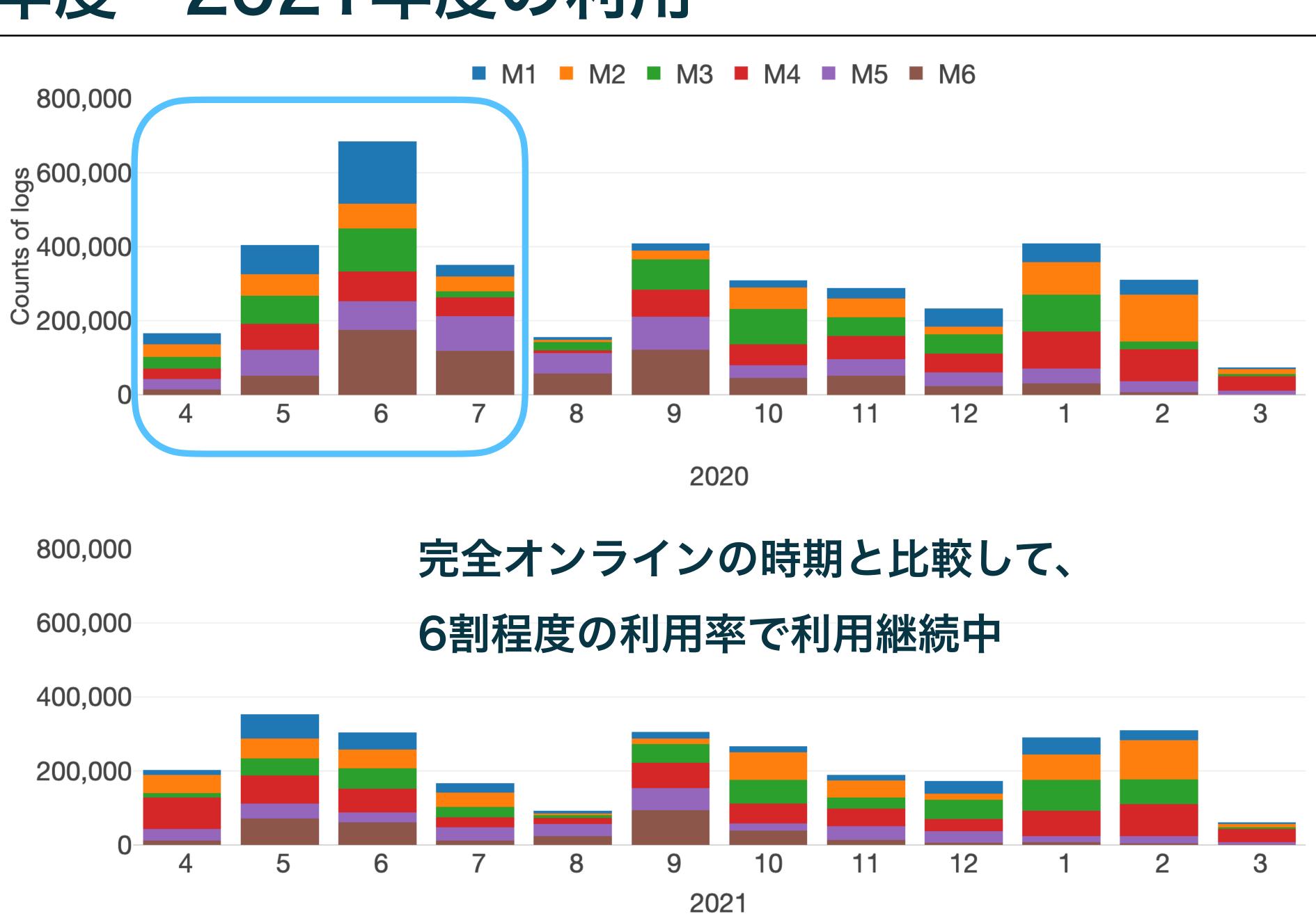
※ログインや コースページの表示も すべて積算



1) 2020年度・2021年度の利用

月間でのログ件数

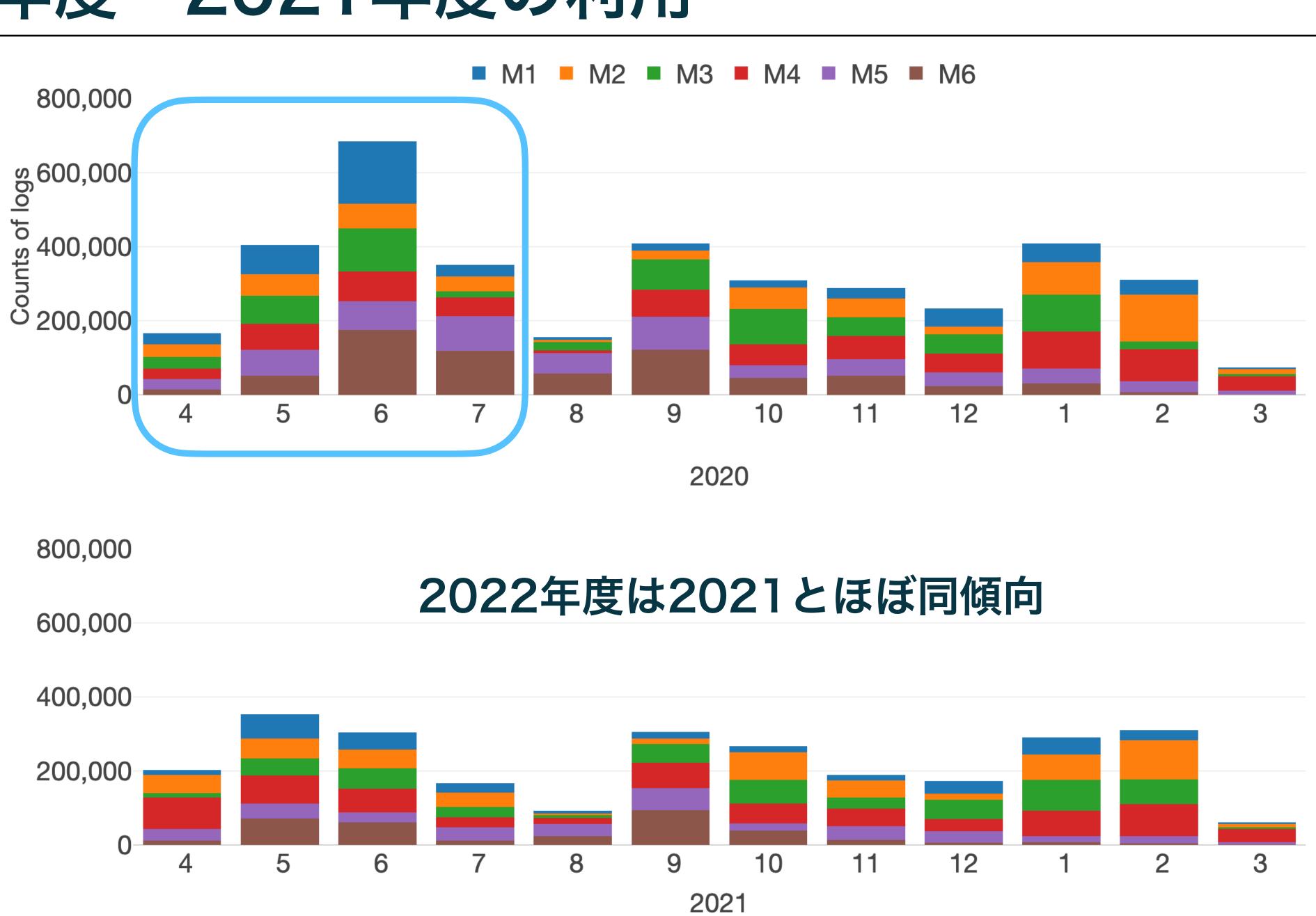
Moodle内の **活動ログ**に限定、 「ログイン」等は 除外して算出



1) 2020年度・2021年度の利用

月間でのログ件数

Moodle内の **活動ログ**に限定、 「ログイン」等は 除外して算出

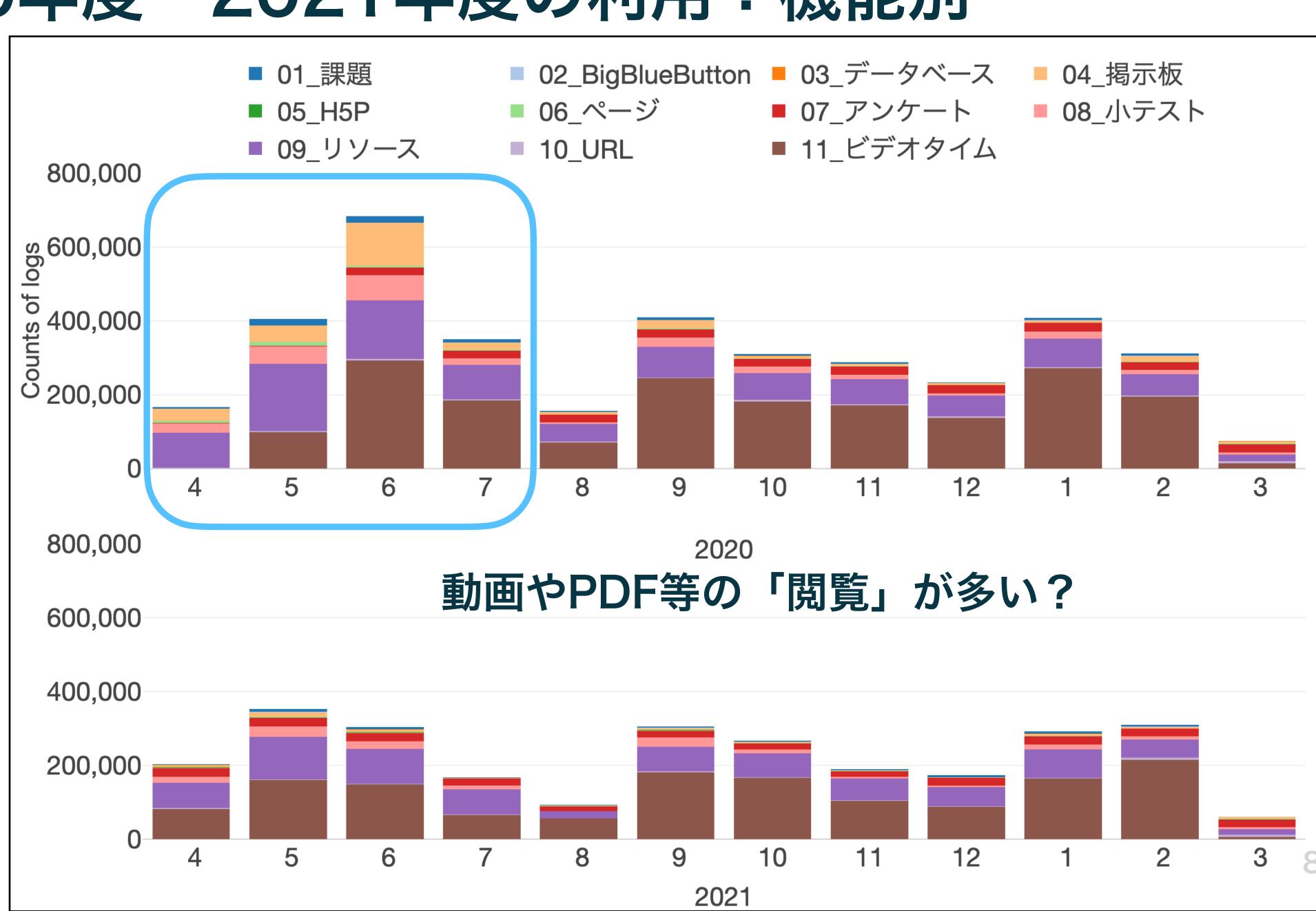


2) 2020年度・2021年度の利用:機能別

月間でのログ件数

アンケートは 学生の健康管理で 毎日利用

ビデオタイム: Vimeo閲覧の プラグイン



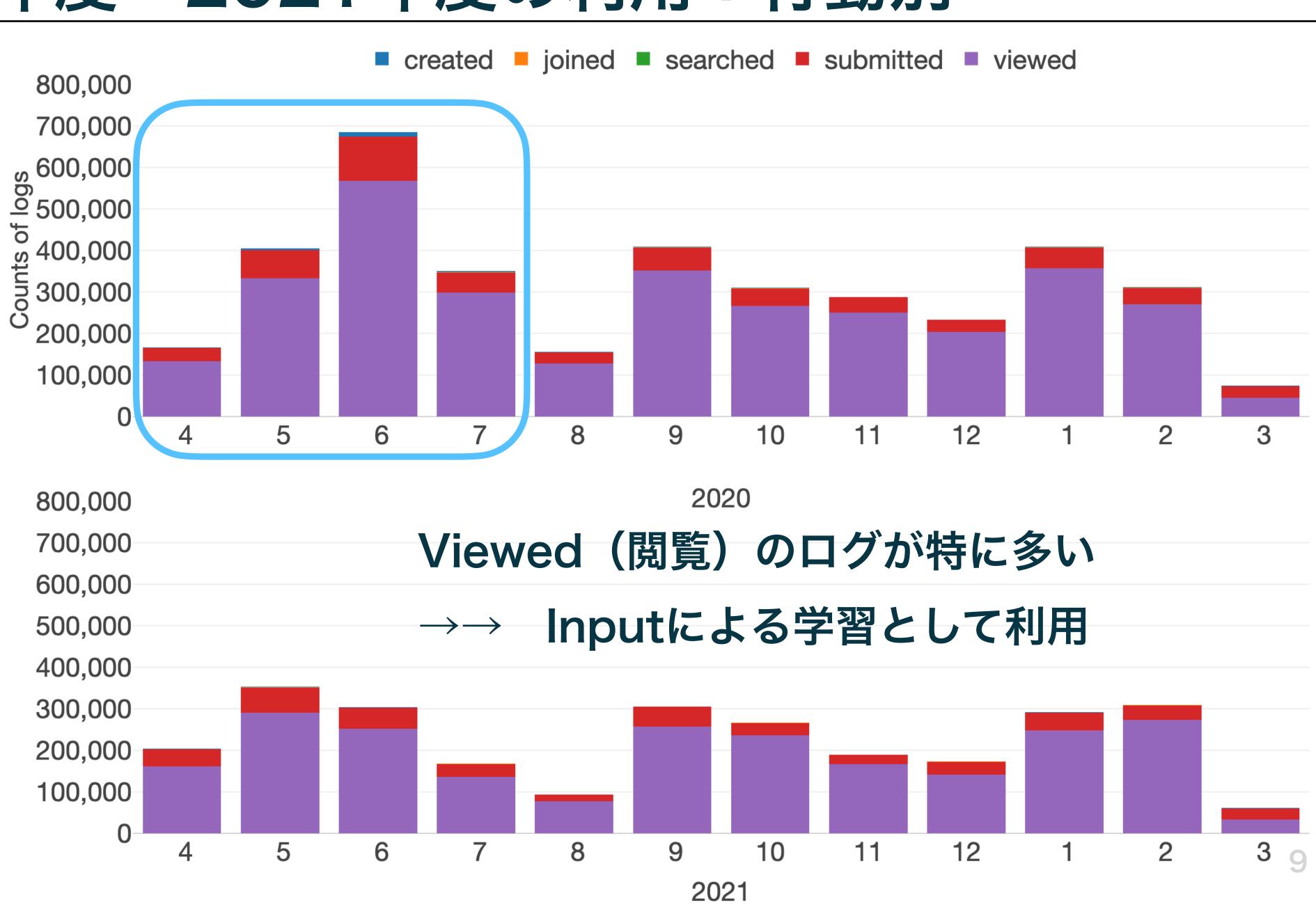
3) 2020年度・2021年度の利用: 行動別

viewed (閲覧)

- ・ビデオタイム
- ・リソース

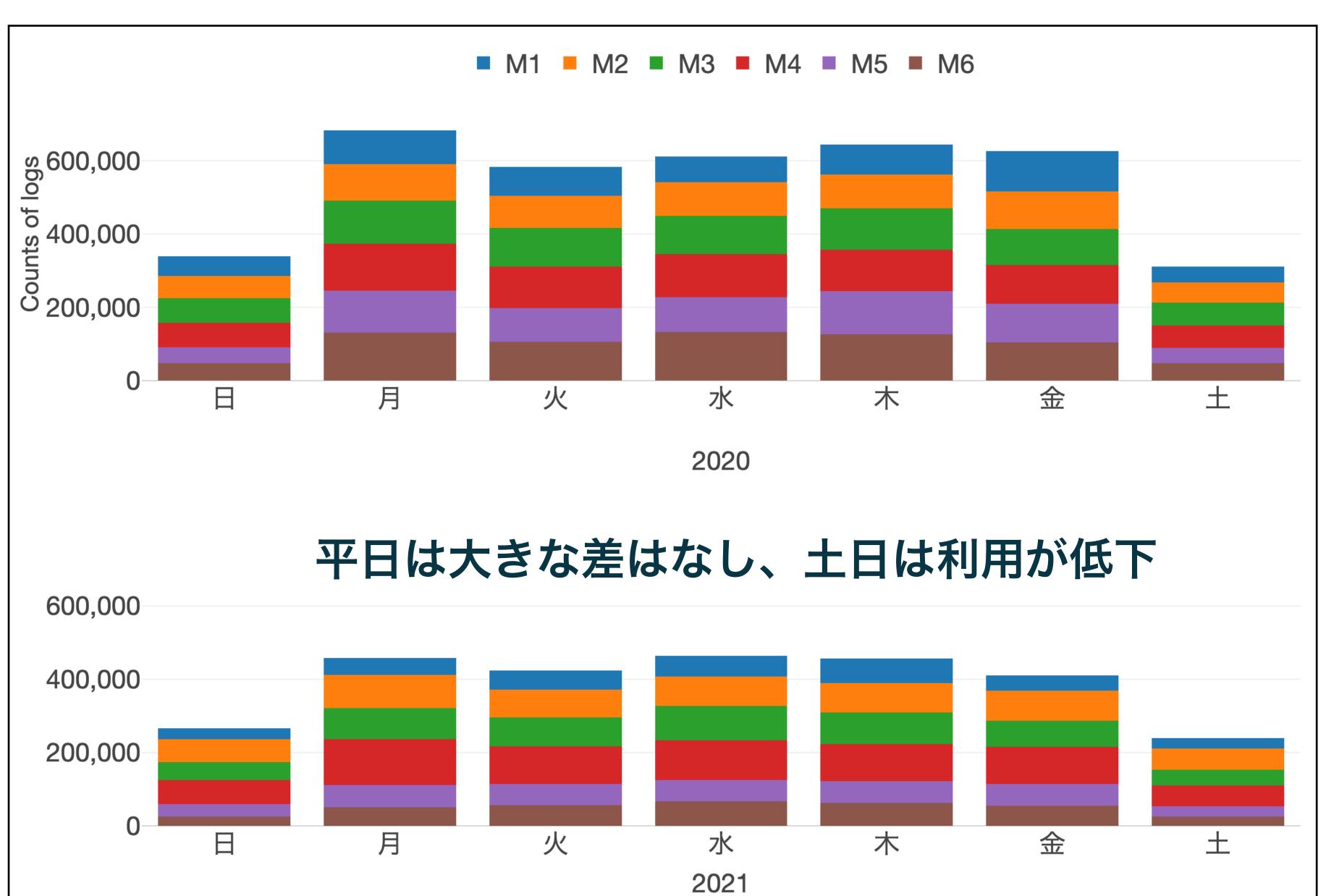
submitted (提出)

- ・小テスト
- ・課題



4) 曜日別ログ

月間でのログ件数 ※Moodle内の 活動ログに集約



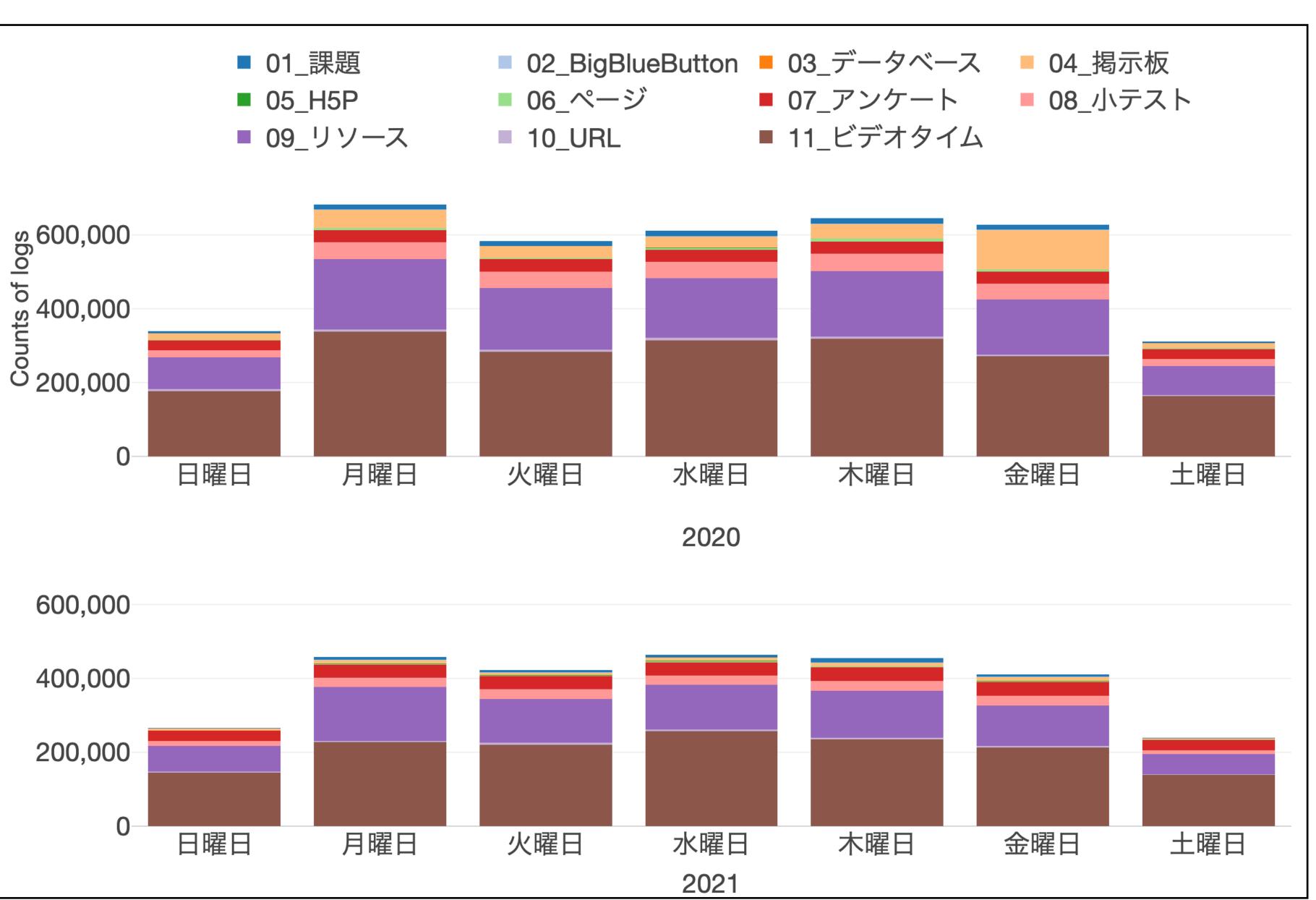
5) 曜日別ログ:機能別

月間でのログ件数 ※Moodle内の 活動ログに集約

2020年度の金曜に 掲示板の利用大

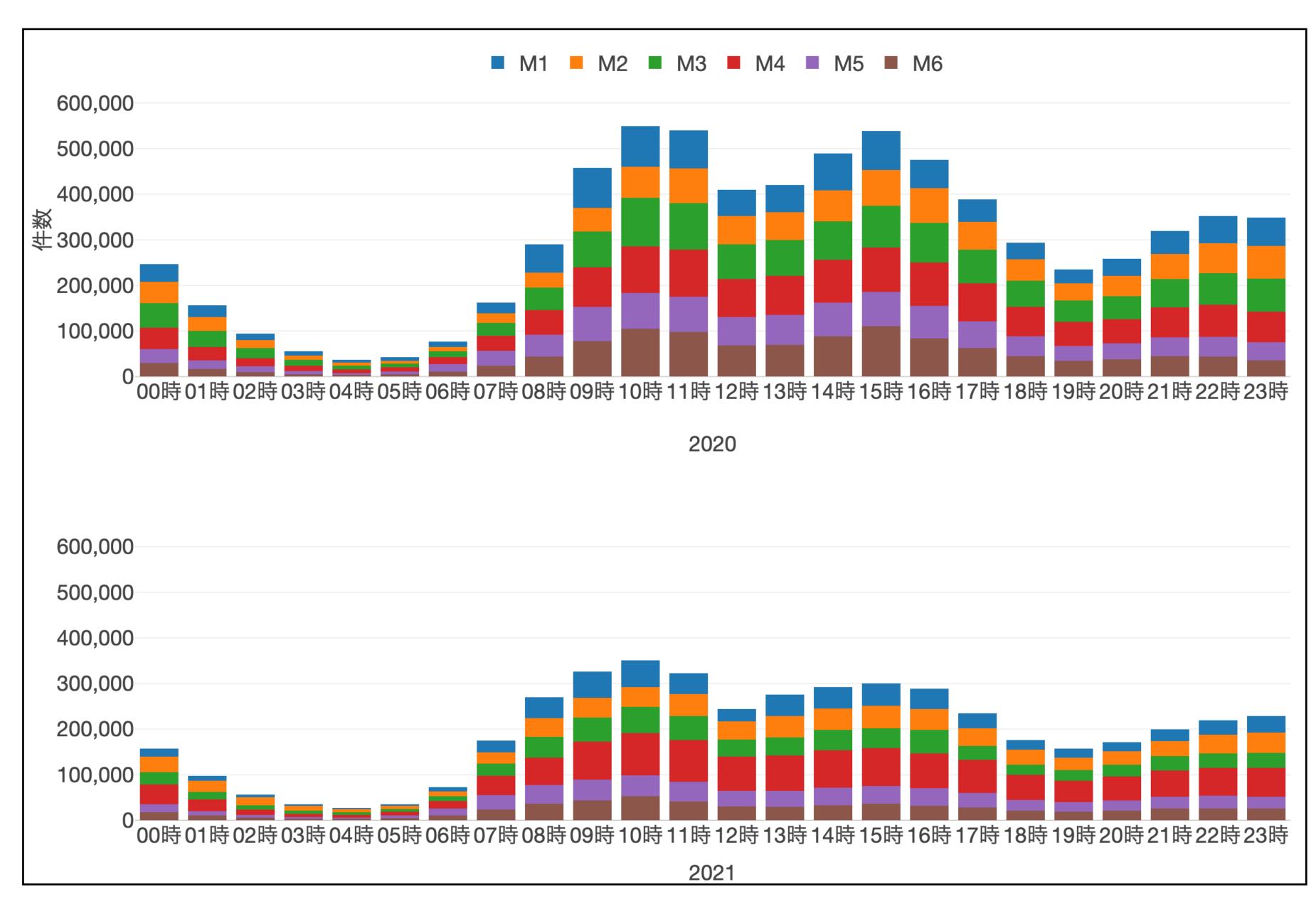
掲示板上におけるディスカッションでの

利用增



6) 時間別ログ

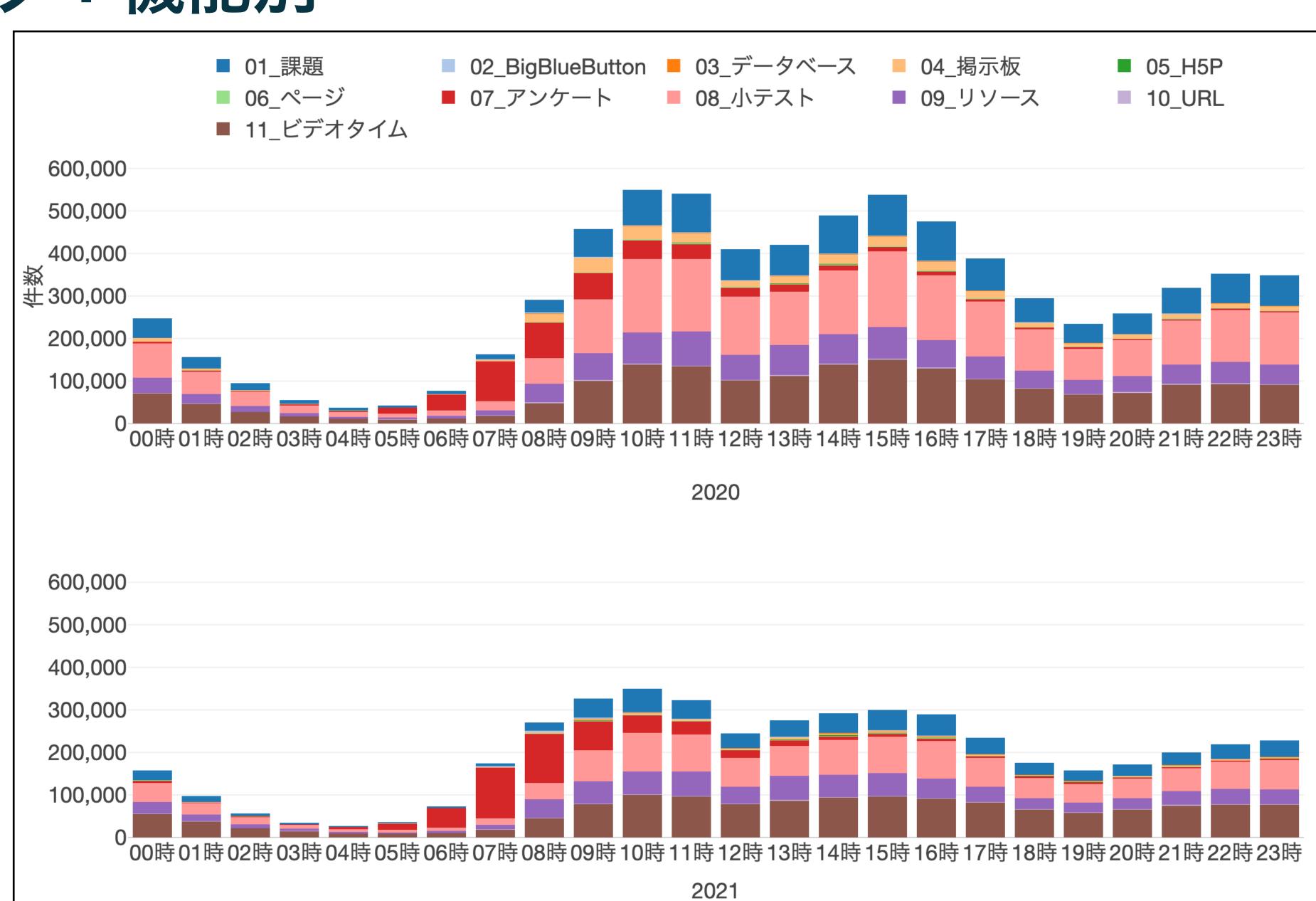
少ないが 深夜の利用もある



7) 時間別ログ:機能別

アンケートは 健康管理で利用

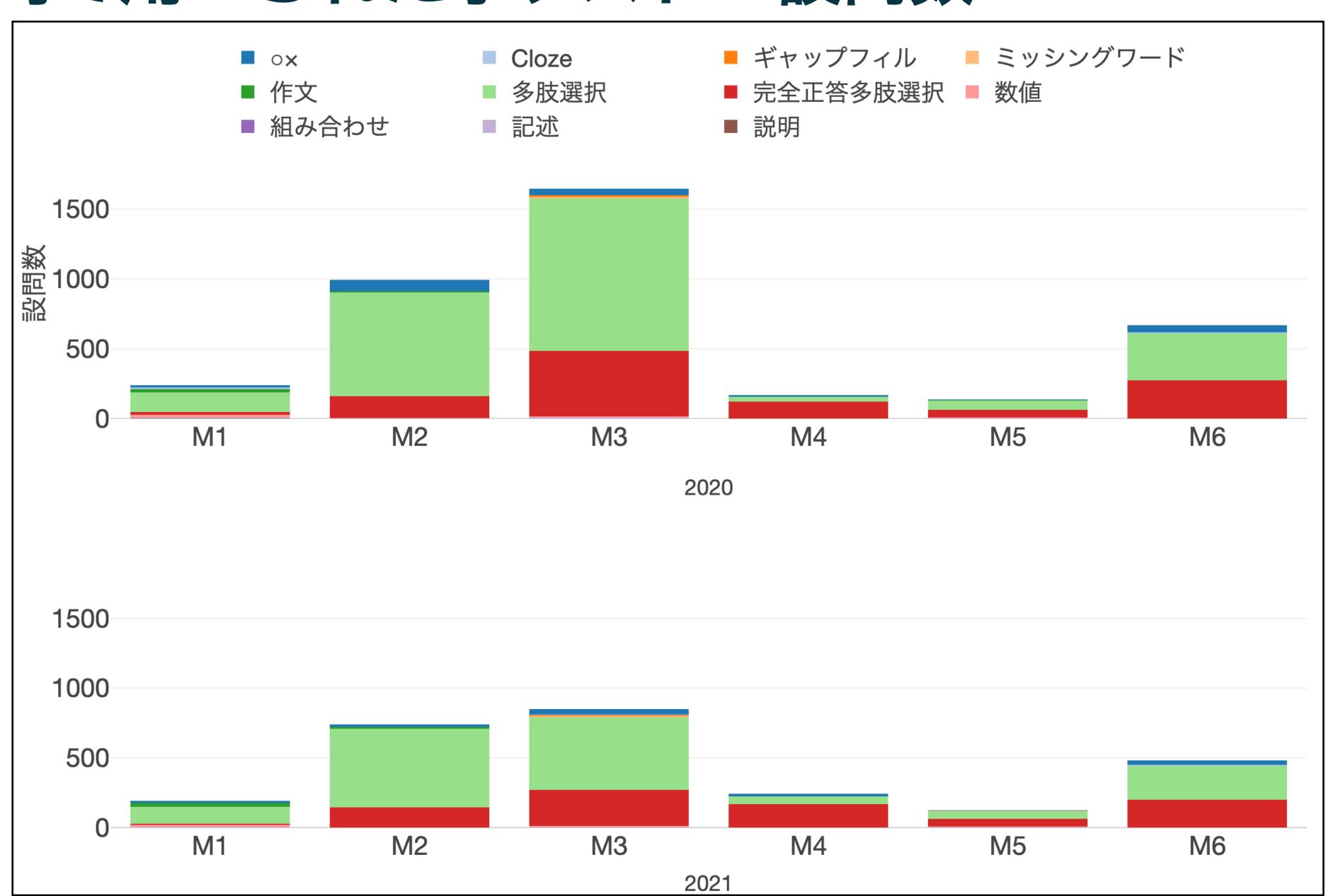
他の機能は時間による 大きな差はない



8) Moodle内で用いられた小テスト:設問数

利用の大半は多肢選択

- ・国家試験に準じる形
- ・初回説明会で利用



9) Moodle内で用いられた小テスト: 小テスト数

利用の大半は多肢選択

- ・国家試験に準じる形
- ・初回説明会で利用

2年・3年・6年が多く

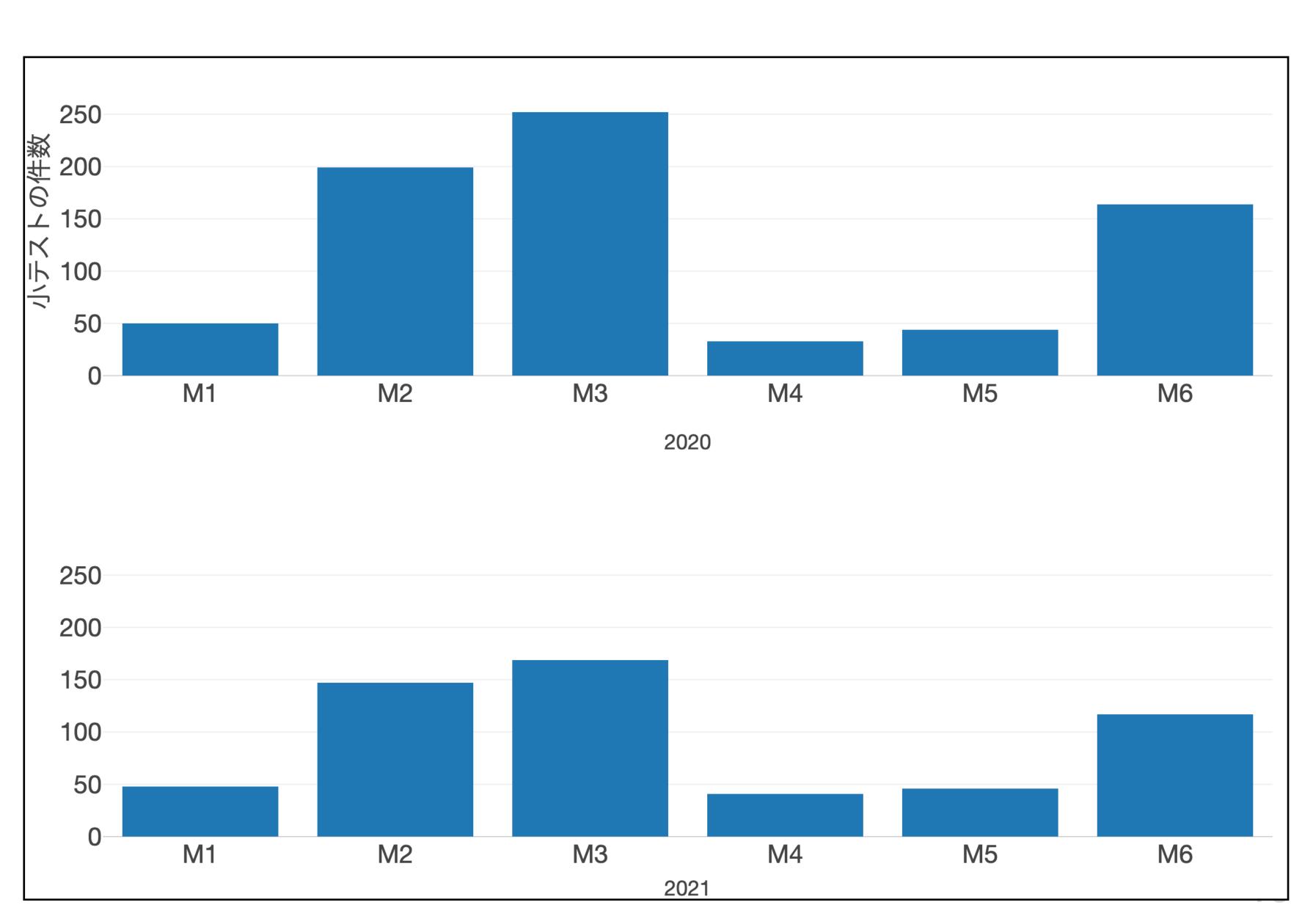
1年・4年・5年は

利用が少ない

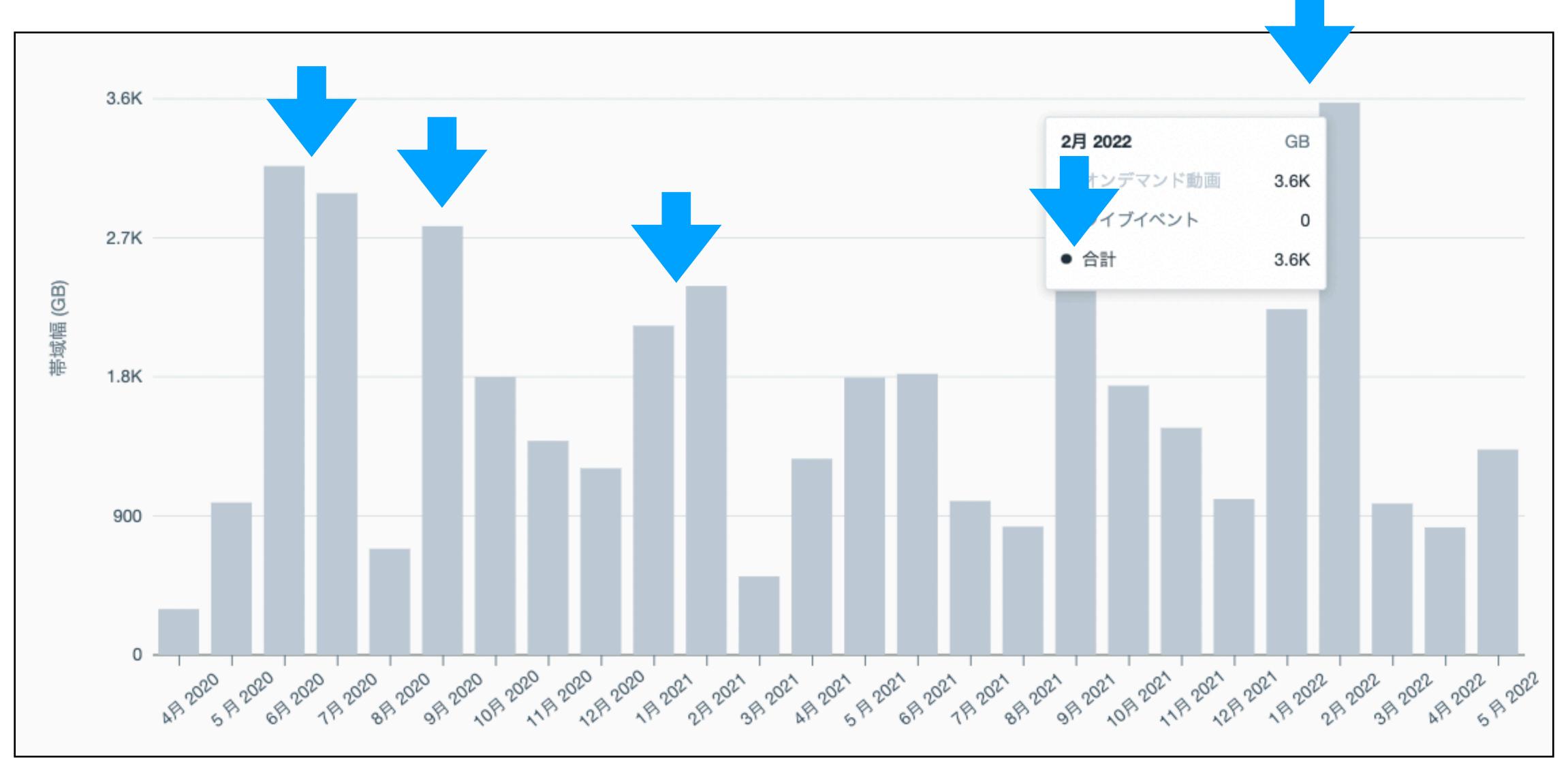
少人数での科目で 「課題」利用が多い

1年は選択必修(教養)

4-5年は臨床実習



10) 動画コンテンツ (Vimeo) の利用

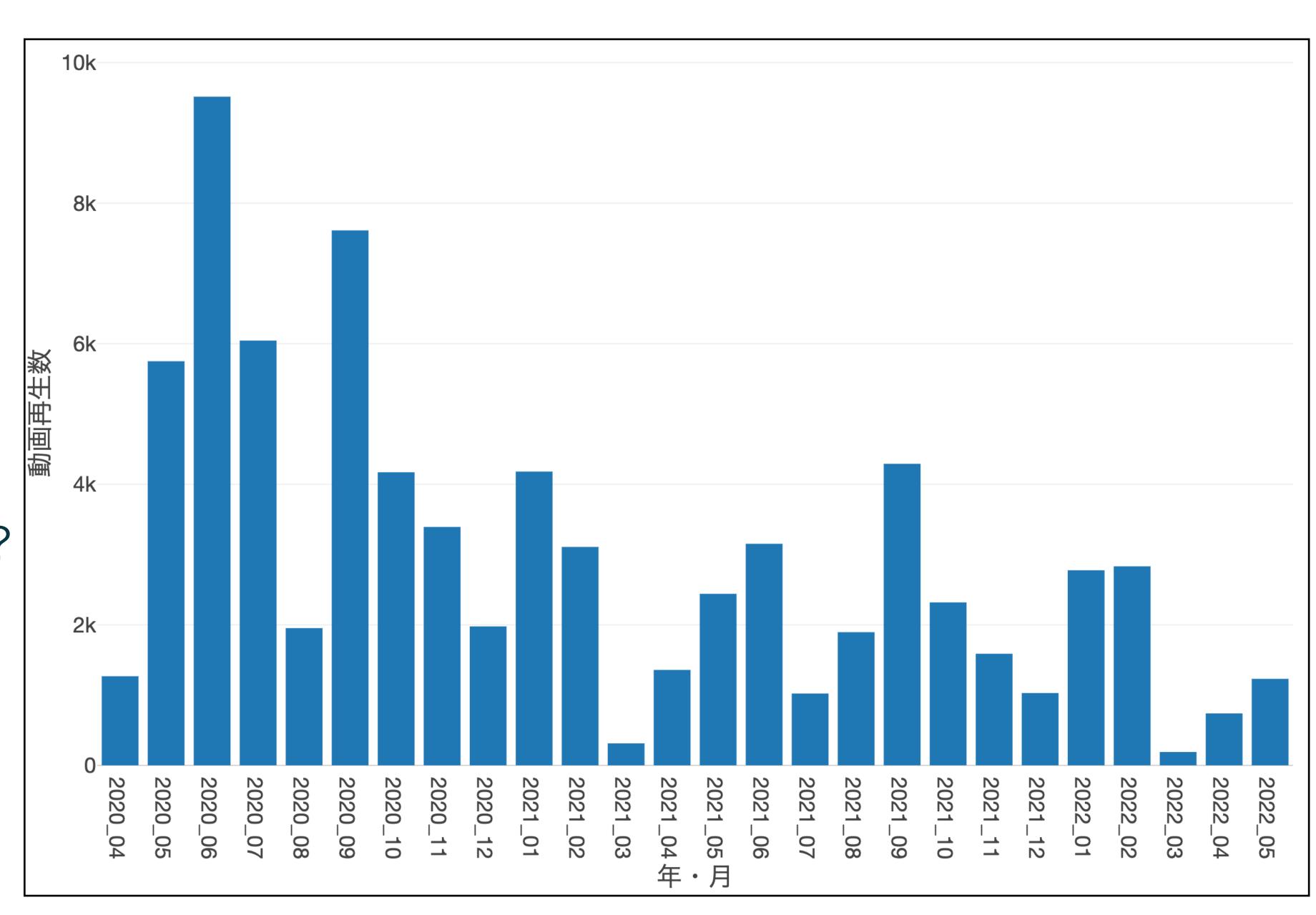


• 月間の利用(帯域)増にともなう上位プランへの変更

11)Vimeoの閲覧動画数:総閲覧数

閲覧数が突出して 増加したわけではない?

学内からの閲覧により IPアドレスが揃っていた?



利用ログに関する総括

Moodleの利用:対面授業・実習が再開してからも 完全オンデマンドの時期の6割程度で継続利用

- 利用されている活動の種類には大きな変化なし
 - PDFや動画の閲覧が主体
 - ・小テストの利用は多肢選択が大半
 - 国家試験や共用試験CBT等を意識した形式
 - 4年・5年は小テストの利用が相対的に少ない
 - ●少人数での臨床実習→レポート課題が主体

2022年度以降の支援:利用方法と合わせた機能の解説

- ・小テストの活用
 - 多肢選択の設問追加支援 → インポート用プラグイン
 - ドラッグ&ドロップや穴埋め形式に関する説明会
- データベース:臨床実習における経験症例の記録
 - 簡易ポートフォリオとしての活用
- 課題: (レポート) の剽窃チェック
- H5P
 - ・シナリオ型の教材
 - ・インタラクティブビデオ

2022年度以降の支援: 緊急連絡用のメッセージ

- ・急な授業変更や自室待機の連絡用
- アナウンスメントとは別途で利用※通知が埋もれないようにする



厚生労働科研 (RO3~: 研究分担者)

- ICTを利用した医学教育コンテンツの開発と活用に向けた研究
 - 研究1:医学教育コンテンツの開発
 - 研究2: 医師国家試験のCBT化

- 「臨床現場での診療」を想定したシナリオ基盤型の学習
- 診療プロセスを通じて臨床推論を学ぶ
- シナリオを進めながら適宜、診療録を記載する

上:予診票

下左:シナリオ教材 下右:診療録

次のシーンに進む(戻れなくなります) ※ 予診票を見ながら行った医療面接の様子を動画で示す。	診療録を入力してく ださい。 患者情報病歴現症・検査所見プロブレムリスト〜考察診療録の出力・提出	病歴 主訴 * 現病歴 * 既往歴 *
4 2 / 4 >		
		生活歴 *